

かわまた

No.150

平成26年8月1日発行  
福島県川俣町議会

# 議会だより

夏だよ!

楽しいプール

(すみよし保育園)

福島再生加速化事業関連  
補正予算を可決 (6月定例会)

2

第4回臨時会 ..... 5

町の課題を問う(一般質問) ..... 6

委員会の活動報告 ..... 13

町民の声 ..... 14

# 補正予算を可決!

## 万2千円増額 ～総額135億6千645万8千円～

6月定例会は6月5日から11日までの7日間の会期で開かれ、条例改正に関する議案2件、補正予算議案4件、動産の取得に関する議案1件の7件の議案が提案され、審議のうえ全て原案のとおり可決しました。

なお、一般質問は7人が登壇し、町政全般について当局の考えを質しました。

### 動産の取得※

質問

遊具の選定についてはプロデュースしたのか。  
(嶋原利光議員)

答

プロポーサルの中で業者から提案を受けました。  
(生涯学習課長)

質問

町にはプロポーサル実施の要綱はあるのか。  
(高橋道弘議員)

答

基準要綱はないが、遊具選定のための要綱を作成し、プロポーサルを実施しました。  
(生涯学習課長)

※旧精練跡地に建設中の子どもの屋内運動場に設置する遊具等

### 条例の改正

●社会体育施設設置条例の改正

質問

建築確認申請では児童厚生施設であったが、社会体育施設に変更になった理由は。  
(嶋原利光議員)

答

改修費用の経費を、文部科学省の交付金を利用するため社会体育施設に位置づけるものとなった。  
(生涯学習課長)

質問

施設の具体的な運用方針は決まっているのか。  
(高橋道弘議員)



完成がまたれる子どもの屋内運動場

### 予算の補正

答

利用者は小学生以下、定員は1階40名、2階30名、休館日は毎週木曜日、開館時間午前9時から午後4時まで等は決まっております。  
(生涯学習課長)

●平成26年度一般会計補正予算

質問

川俣ブランド・イメージ回復支援事業の補助率は。  
(高橋道弘議員)

答

今年度は38%です。  
(産業課長)

●平成26年度国民健康保険特別会計補正予算

質問

決算見込みでは前年度繰越額はいくらになりますか。  
(高橋道弘議員)

答

9,800万円の見込みです。  
(保健福祉課長)

●平成26年度工業団地造成事業特別会計補正予算

質問

土地購入費は不動産鑑定をしたのか。  
(高橋道弘議員)

答

単価については、不動産鑑定をかけた結果であります。  
(産業課長)



6月定例会の様子

# 福島再生加速化事業関連

## 8億6千293

### 補正予算の主な内容

- 福島原子力災害避難区域等帰還・再生加速事業費  
(山木屋地区いぐね伐採委託料、井戸堀削工事費等)

4億5,937万4千円

- 商工団体育成事業費  
(川俣町ブランド・イメージ回復支援事業補助金)

720万5千円

- 国民健康保険特別会計繰出金  
(山木屋診療所再開に向けた施設改修経費の繰出金)

2,547万9千円

- 工業団地事業諸経費  
(羽田産業団地にかかる用地費や造成費の繰出金)

3億4,057万9千円

- 峠の森自然公園管理費  
(東屋改修工事費)

535万8千円

### 国保税の算出が変わりました

|      | 26年度    | 25年度    | 対前年比    |
|------|---------|---------|---------|
| 所得割率 | 15.65%  | 16.15%  | -0.5%   |
| 資産割率 | —       | 19.46%  | -19.46% |
| 均等割額 | 39,100円 | 35,700円 | +3,400円 |
| 平等割額 | 36,500円 | 35,200円 | +1,300円 |

※「福島県市町村国民健康保険広域化等支援方針」により国民健康保険税の算定方法を所得割、平等割、均等割、資産割の4方式から資産割を廃止した3方式にする取組が推進され、川俣町も平成26年度から3方式となりました。

### 6月定例会審議結果 (平成26年6月5日～11日)

| 議案   | 件名                             | 審議結果     |
|------|--------------------------------|----------|
| 第70号 | 川俣町国民健康保険税条例の一部を改正する条例         | 可決(全会一致) |
| 第71号 | 川俣町社会体育施設設置条例の一部を改正する条例        | 可決(全会一致) |
| 第72号 | 動産の取得について                      | 可決(全会一致) |
| 第73号 | 平成26年度川俣町一般会計補正予算(第2号)         | 可決(全会一致) |
| 第74号 | 平成26年度川俣町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)   | 可決(全会一致) |
| 第75号 | 平成26年度川俣町介護保険特別会計補正予算(第1号)     | 可決(全会一致) |
| 第76号 | 平成26年度川俣町工業団地造成事業特別会計補正予算(第1号) | 可決(全会一致) |

## ● 6月定例会請願審査結果 ●

| 受理番号 | 付託委員会     | 件名                                                   | 請願者住所及び氏名                                                      | 紹介議員氏名                  | 審査結果 |
|------|-----------|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-------------------------|------|
| 2    | 産業建設常任委員会 | 柏崎第3区生活道路町道認定及び道路改良整備に関する請願書                         | 川俣町字柏崎89-3<br>関 勇 外6名                                          | 高橋真一郎<br>五十嵐謙吉          | 採択   |
| 3    | 厚生常任委員会   | 旧富岡興業産廃最終処分場を県管理とするよう福島県に要請することを川俣町に求める請願書           | 福島市八島町11-30<br>尾形 和男                                           | 菅野 清一                   | 継続審査 |
| 4    | 産業建設常任委員会 | 生活道路の町道認定に関する請願書                                     | 川俣町字仲ノ内56-3<br>安田 健一 外5名                                       | 嶋原 利光<br>高橋 道弘          | 採択   |
| 5    | 産業建設常任委員会 | 松ヶ柴林道の県道12号線出入り口付近の安全確保のための道幅の拡張ならびに林道入口標識の設置に関する請願書 | 川俣町飯坂字二又柏35<br>砂田行政区代表 間野 茂<br>川俣町大字小島字持子16<br>小島田代行政区代表 菅野 光雄 | 高橋真一郎<br>新関 善三          | 採択   |
| 6    | 産業建設常任委員会 | 町道認定と舗装整備に関する請願書                                     | 川俣町小綱木字金米42<br>菅野 宗義 外38名                                      | 菅野 正彦<br>高橋真一郎<br>新関 善三 | 採択   |

## ● 6月定例会陳情審査結果 ●

| 受理番号 | 付託委員会     | 件名                                               | 陳情者住所及び氏名                                                                                | 審査結果 |
|------|-----------|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 3    | 総務文教常任委員会 | 「公共工事における賃金等確保条例」（公契約条例）の早期制定を求める陳情書             | 福島市宮下町11-31<br>全建総連 福島建設ユニオン<br>執行委員長 宮地 明<br>福島市飯坂町湯野字暮坪前4-20<br>福島県飯坂建設組合<br>組合長 加藤 勝雄 | 採択   |
| 4    | 総務文教常任委員会 | 住民の命を守る住宅の耐震化を促進するために耐震改修助成制度の創設・拡充を求める陳情書       | 福島市宮下町11-31<br>全建総連 福島建設ユニオン<br>執行委員長 宮地 明                                               | 採択   |
| 5    | 産業建設常任委員会 | 地域経済の活性化と住民の住環境改善のために住宅リフォーム助成制度を創設・拡充・継続を求める陳情書 | 福島市宮下町11-31<br>全建総連 福島建設ユニオン<br>執行委員長 宮地 明                                               | 採択   |

# 第4回臨時会

## 4億1千652万6千円増額

### ～総額127億352万6千円～

5月23日に第4回臨時会が開催され、提案誤りによる議案の撤回のうえ再提案が1件ありましたが、専決処分の報告・承認に関する議案7件、予算の補正、動産の取得、契約の締結、人事案件の各議案が1件ずつ提案され、審議のうえ全て原案のとおり可決しました。

#### 専決報告・承認

●平成25年度一般会計補正予算

質問

山木屋の地域安全パトロール費が減額になつていますが何故ですか。（高橋道弘議員）

答

2月の豪雪によりパトロール隊の実施が約1ヶ月出来なかったための減額です。（産業課長）

●平成25年度国民健康保険特別会計補正予算

質問

3月31日現在の保険税の滞納繰越額はいくらですか。（高橋道弘議員）

答

一般被保険者が1、49万3千1百円、退職被保険者が2万1千7百2千円です。（町民税務課長）

質問

高齢者医療制度円滑運営事業補助金は何故当初予算になかったのか。（遠藤宗弘議員）

答

この補助金は震災後からありまして、平成24年度は実績がありました。平成25年度予算策定のときは、不確定だったため計上しませんでした。（保健福祉課長）

●平成25年介護保険保険特別会計補正予算

質問

介護給付費の算出誤りの原因は何か。（高橋道弘議員）

答

単純なミスで、20%で算出するところを25%で計算したり、15%で計算すべきところ過大に見積もっていました。（保健福祉課長）

#### 契約の締結

質問

建築確認申請等は終わったのですか。（菅野清一議員）

答

確認申請については、5月初めに申請しておりますが、書類上の不備があったため、来週初めの予定になっております。（生涯学習課長）

質問

当初7月オープンと説明があつたが8月に遅れた理由は。（嶋原利光議員）

答

建築確認等の事前協議等に時間が掛つてしまい入札が今月になってしまい工期が8月8日になってしまいました。（生涯学習課長）

質問

何故、外構工事を

一緒に発注しないのか。（高橋道弘議員）

答

現在、旧精練の解体工事の重機が出入りしているため、改築工事と時期をずらして発注する計画になっております。（生涯学習課長）

#### 予算の補正

●平成26年度一般会計補正予算

質問

スマートコミュニティ事業は開発許可はしないのか。（高橋道弘議員）

答

太陽光パネルを設置する架台や、送電施設は建築物に該当しないため、開発許可は必要ありません。（企画財政課長）

質問

商工会の検査体制は。（菅野清一議員）

答

企画財政課、産業課から各2名ずつ合計4名体制で検査しています。（企画財政課長）

#### 補正予算の主な内容

●スマートコミュニティプラン構築事業費  
(太陽光発電事業のため設立する合同会社への出資金) 490万円

●豪雪農業災害特別対策事業費 4億1,027万4千円  
(2月豪雪による倒壊した農業用施設に対する補助金)

●商工業振興事業諸経費 135万2千円  
(商工会の不適切な経理による国庫補助金の返還金)

#### ※専決処分とは

議会が議決すべき事件を議決しないとき等に町長が議会に代わって意思決定を行うこと。